

3年次進路だより第5号

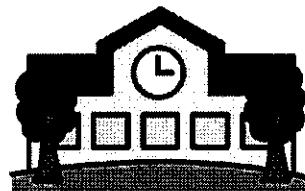
R2.6.1 発行

文責：鈴木瞳

お待たせしました。毎年恒例となりました新しく3年次所属になった先生たちの紹介コーナーです。今年は新任式がなかったので、これを参考にしてください。

3年次の先生に聞きました

渡辺武浩先生(4組副担任・理科・教務部)



どんな高校時代でしたか？

学校では目立たないごく普通の生徒だったのでないかと思います。部活動は、自然科学部地学班という名称の部活に所属し、年に何度か天体観測ということで学校に寝泊まりし、屋上に毛布を敷いてそこに仰向けになり、流星の流れる方向を星図に記入したりしていました。学習はいちおう人並みにはしていたのだと思いますが、追い込んでという形ではなかったかと思います。考査が近づくと読書したくなるそんな人間でした。というわけで、皆さんの参考になるような家庭学習はしていません。ただ、浪人していた時に、なべつぐの数学という参考書に出会い、これを1冊一通り演習してみたら、突然数学の模試の点数が伸びて驚いたことを覚えています。高校へは原付バイクで通学していました。2年間の間に雪道で3回ころび、その度に学生服に穴を開けていました。

この仕事に就こうと思ったきっかけはなんですか？

高校の時には、漠然と医者か研究者になりたいと思っていました。大学では、大学院に進学しようとを考えていたので、就職活動はせず、大学4年になり、ようやく自分の進路について真剣に考え出しました。その4年の夏休みに、大学の卒業生で国家公務員をしている1年上の先輩からベンゾー公務員はつまらないぞ、公務員だけにはならないほうがいいとアドバイスされました。その言葉がきっかけとなり、その後は教育大の大学院に進学し、教職に就きました。

勉強のアドバイスを教えてください。

自分が本当に理解できているかどうか、ごまかさずに納得できるまで、わからない時にこそ粘り強く考える知的正直さが大切と考えます。また、自分の適性を探るために様々な体験を積んだり、誰かのために頑張っている自分に気がついたり、最近テレビで見た「東大読書」の著者の西岡さんのように東大に入るという明確な目標を持つなどという形で、学習に前向きになれる場合もあるかと思います。体験(どこかに出かけて見聞を広げるような運動を伴う学習)と、頭の中で深く考えること(脳での情報の整理)の両方のバランスを意識すると、身になる学習ができるように思います。

最後にメッセージをお願いします。

教員生活が残り少なくなりました。何か皆さんのお役に立てることがあればうれしく思います。神経細胞の髓鞘化が進み、情報伝達のスピードが増す、脳の完成期に重なる高校時代、自分に与えられた命を大切に、情報の渦に飲み込まれず、学びの土台を作って下さい。

小林貴子先生(5組副担任・数学・教務部)

どんな高校時代でしたか?

なんと、〇〇年前に、石巻女子高校で3年間過ごしました。どんな高校時代だったかというと、ソフトテニスに明け暮れた日々です。テニスコートは今と同じ場所にあったので、とても懐かしいです。部活の時間を確保したかったので、それぞれの授業時間内に演習問題などのできることは行い、家庭学習は、好きだった数学だけは毎日取り組んでいました。英語の予習も。部活動引退後は、大学進学を目指して、必死に勉強をしたのを覚えています。通学は、自宅が近かったので、電車通学の皆さんには申し訳ありませんが、とても楽でした。このような高校時代でした。

この仕事に就こうと思ったきっかけはなんですか?

小学校の時には小学校の先生に、中学校の時には中学校の先生に、あまり深く考えずになりたいなあと思っていたました。それぞれの学校生活が楽しかったんでしょうね。そして、多少大人になった高校では、中学・高校と数学の先生の授業が分かりやすく楽しかったことと、人のために何かができる職業に就きたいなあと思い、高校の数学の先生になろうと思いました。ただ、総合大学に進学して、多様な考え方を持っている人達との関わりも大事にして視野を広めたかったので、教育大学にこだわらずに進路先を考えました。そして、今に至ります。

勉強のアドバイスを教えてください。

高校までの数学は積み重ねの学問なので、とにかく分からぬことをそのままにしておかない、理解できないことはその日のうちに解決することが大切です。また、分からぬことは、積極的に友達や先生などに聞いて、自分とは違う考え方を身に付けることもとても大事です。まとめると、とにかく習ったことをその日のうちに必ず復習することです。

部活動と学習の両立をするためには、平日の1日24時間を無駄なく使うということだと思います。授業時間以外の休み時間や隙間時間、登下校の電車の中などで、できる学習に取り組み、土日や自宅ではじっくりと考える必要があるものに取り組むこと。運動部に入部している人は夜は早く寝て、朝早く起きると、朝の1時間は夜の何倍もの効率の良さです。是非、実行してみて下さいね。

最後にメッセージをお願いします。

分からぬことだらけなので、色々と教えて下さい。共に、青春を謳歌しましょう！

=昨年度から引き続き3年次に所属する先生たち=

照井 淳先生(年次主任・地歴公民・進路指導部) 安部卓志先生(1組担任・国語・教務部)

小玉敬文先生(2組担任・地歴公民・進路指導部) 鈴木 瞳先生(3組担任・数学・進路指導部)

安部暁美先生(4組担任・英語・生徒指導部) 相澤佑典先生(5組担任・国語・企画研究部)

早坂恵理加先生(1組副担・英語・保健厚生部) 佐澤幸恵先生(2組副担・家庭・保健厚生部)

遠藤英樹先生(3組副担・英語・教務部) 渡邊武浩先生(5組副担・数学・図書部)

蜂谷尊子先生(年次所属・保健体育・生徒指導部) 小平有子先生(年次所属・理科・総務部)